

昨年東京・名古屋で開催され、今年仙台に続き、福岡初開催。

暮らしを彩る木のデザインが大集合！

展示、木育ツアー、ワークショップ、トークショーなど暮らしや街を良くするための

多様な木の使い方を体感・実感・共感できるイベント

「WOOD DESIGN EXPERIENCE@福岡」

開催:2025 年 10 月 24 日(金)・25 日(土) 会場:ららぽーと福岡 メディアパーク



2025.10.15

PRESS RELEASE

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会

一般社団法人 日本ウッドデザイン協会(東京都千代田区 会長:隈研吾)は、2025 年 10 月 24 日(金)・25 日(土)の 2 日間、ららぽーと福岡 メディアパーク(福岡市博多区)にて「WOOD DESIGN EXPERIENCE@福岡」を開催いたします。 昨年は東京・名古屋で開催、今年の 5 月の仙台に続き、福岡で開催します。

本イベントは、森林大国である日本の豊かな木材資源を活かして製作された、スギやヒノキ材を中心とした木材製品等に実際に触れていただくことにより、木材利用が、花粉の少ないスギへ植え替えによる花粉症対策、カーボンニュートラルへの貢献、SDGs の取り組み、自然災害防止などにつながることを、多くの方々に「体験」「実感」「共感」していただける内容となっています。



(左)WOOD DESIGN EXPERIENCE@仙台の様子 (右)関西万博でも使用された、今回の展示台

会場では木に親しむワークショップ、トークショーなど多彩なプログラムの他、「木のある暮らし/体験ゾーン」、「木を知る・学ぶゾーン」として、身近な木製品の数々を展示します。また、会場内に「木の体験ラリー屋台」を設け、木育ツアーも実施します。優れた木のデザインを顕彰するアワード「ウッドデザイン賞」の受賞作品を中心に、美しく、機能性に優れた家具や木製品、木質空間を体験ができ、幅広い年齢層が楽しめる内容となっています。日本の森林資源を活かした「伐って・使って・植えて・育てる」循環型社会の実現に向け、木材のある豊かな暮らしを体感できる貴重な機会です。ぜひご来場ください。

【イベント概要】

イベント名称	:WOOD DESIGN EXPERIENCE @福岡
主催	:一般社団法人 日本ウッドデザイン協会(林野庁補助事業)
開催日程	:10 月 24 日(金)・25 日(土) / 10:00~20:00 一般参加無料
開催場所	:三井ショッピングパーク ららぽーと福岡 1F メディアパーク (福岡市博多区那珂 6-23-16)

展示内容

本展示ではスギやヒノキ材を始めとした木材を利用した様々な木質空間をイベントスペース内に再現します。「触れる」「感じる」「体験する」ことで、スギやヒノキ材、さらに国産材の魅力を身近に感じていただけます。展示作品は「ウッドデザイン賞」の受賞作品を中心に展開します。

■「暮らしの空間ゾーン」

ウッドデザイン賞を受賞した内装、雑貨・インテリアを多数展示。木製品に囲まれた暮らしの空間を体験できます。



国産材家具 大杉シリーズ
ナイス株式会社(神奈川県) / 柏木工株式会社(岐阜県)



KINOWA BEAM
株式会社文祥堂(東京都)



木製の冷凍ご飯容器「COBITSU」
有限会社大橋量器(岐阜県) / 南地秀哉(千葉県)



国産間伐材の木製ストロー AQUAS
株式会社アキュラホーム(東京都)



曲げ木パネのマウスパッド
ストーリーオ株式会社(新潟県)



iLognos システム手帳
名古屋木材株式会社(愛知県)



monacca
株式会社エコアス馬路村(高知県)



国産スギを活用した
「スギシリーズ ウッドプラインド」
ナニックジャパン株式会社(東京都) /
那須塩原市森林組合(栃木県)ほか

※出展内容は、運送状況等の諸事情等により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■「木を知る・感じるゾーン」「木のおもちゃで遊ぼう」

木の香りや手触りを体験できるコーナー、木製おもちゃで自由に遊べるコーナーを設置。木に直に触れ、その感触を楽しむことができます。



木の香りでリラックス体験



木と金属の温度の違いを体験



木製組み立てパズルや木製ブロック
で自由に遊んでいただけます

■大阪・関西万博「フューチャーライフヴィレッジ」で展示された作品が福岡に登場！

大阪・関西万博の「フューチャーライフヴィレッジ」において実施された林野庁期間展示「Wood Change 2025」で好評を博した「木製ユニット」、「組子アート」、「樹木布アート」を展示します。



大阪・関西万博で展示され、
好評を博した木製ユニット



能登地震で被災した家屋から取り出し
た木材を使った組子アート



樹木からつくられた布を天然染めて
「日本の秋」を表現したアート

体験ラリー・ワークショップなど木製品の魅力が分かるプログラムも充実

■木育ツアー(木の体験ラリー)

「ふしぎな木のおもちゃであそぼう」「木のスプーンはどれかな?さわってあてよう」「ルーペで木の様子をみてみよう」など、6つの木のふしぎ屋台を回って、木を触って、感じる木育ツアーを2日間にわたって開催します。6つの屋台すべてを回りスタンプを集めた方には、すてきな木のノベルティを差し上げます。



様々な木のおもちゃを触ってみよう



木、プラスチック、金属の違いを感じてみよう



ルーペで木の構造を観察してみよう



木の種類を当ててみよう



6つのプログラムを回ってスタンプを集めると「ヒノキの小さな木のおうち」をプレゼント

実施日時: 10月24日(金) 12:00~18:00

10月25日(土) 10:30~18:00

■親子向けトークショー : 楽しい「木の」おはなし

【開催概要】

「木はどうやって大きくなるの?」「木でシャボン玉実験をしてみよう」「丸太の年輪に隠されたひみつ」「森と地球温暖化の関係とは?」など、木や森について「知る」、「触れる」、「ものづくりをする」とい3つの要素から、実演を交えて、楽しみながら木や森の魅力を深く知っていただくトークショーです。ご家族と一緒に、木の秘密を探ってみましょう。

日時:10月25日(土) 14:00~15:00

登壇者:熊本大学教育学部 田口浩継先生

生徒役:山下優里亜さん

対象: 幼児・小学生+保護者、一般



田口浩継先生

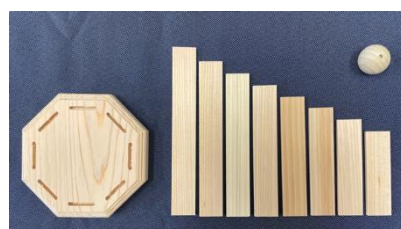
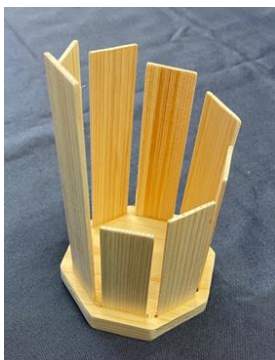


山下優里亜さん

■「癒しの音が出る円形木琴を作ろう」ワークショップ

【開催概要】

木についての楽しいクイズをした後、九州で生まれ育ったヒノキをサンドペーパーで磨き、組み立て自分だけのオリジナル円形木琴をつくります。完成した作品はお持ち帰りいただけます。



円形木琴のキットで自分だけの作品をつくらう

※各回 60分程度

楽しい木のお話+組み立て体験

対象:幼児・小学生

定員:1回当たり組み立てられる方は10名。保護者のかたは付き添いのみとなります。

参加受付:参加は先着順となりますので、ご希望多数の場合はご希望に添えない場合もございます。予めご承知置ください。

実施日時: 10月24日(金) 13:00~、14:30~、16:00~

10月25日(土) 10:30~、12:00~、15:30~、17:00~

■「WOOD DESIGN EXPERIENCE」開催趣旨について

日本は国土面積の約 7 割が森林である森林大国であり、その約 4 割を占める人工林の多くが本格的な伐採・利用期を迎えています。中でもスギやヒノキといった針葉樹は人工林の約 7 割を占め、国民の約 4 割が罹患(りかん)する花粉症の原因となる花粉の発生源となっています。この花粉症発生源対策として、伐採を進めることが必要ですが、伐採したまま放置することにより国土の荒廃等を招かないように、「伐って・使って・植えて・育てる」という資源の循環利用の確立が必要です。

近年、木材利用は住宅だけでなく中大規模建築物にも広がり、デザイン性と機能性を兼ね備えた木製空間やプロダクトが増えてきてます。本イベントを通じて、より多くの方々に木製製品を身近に感じていただき、木材利用の重要性や活用の可能性、木の魅力を再発見していただくことで、スギやヒノキ材を始めとした木材利用が進み、花粉の少ない森林への転換が進むことを目的としています。



「WOOD DESIGN EXPERIENCE」仙台(2025 年5月)開催の様子

■一般社団法人 日本ウッドデザイン協会について

木を活用した社会課題の解決をめざす取り組みを「ウッドデザイン」と定義し、「ウッドデザイン」に関わるあらゆる分野において、調査、研究、開発、事業創造、普及及び啓発することを目的として設立された団体(一般社団法人)です。会員相互の連携並びにあらゆるステークホルダーとの対話及び協力によって、木のある豊かな暮らし、木材利用、森林・林業の成長産業化及び地方創生を推進して、カーボンニュートラルや SDGs への貢献、持続可能な社会の実現を目指しています。

名称 一般社団法人 日本ウッドデザイン協会 <https://www.jwda.or.jp/>

英文名 Japan Wood Design Association(略称:JWDA)

設立 2021 年 11 月 18 日

所在地 東京都千代田区大手町 1 丁目 2 番 1 号 Otemachi One タワー6 階

会長 隈 研吾

会員 192(企業、団体、自治体等、2025 年9月末時点)

<報道関係者お問い合わせ先>

WOOD DESIGN EXPERIENCE 広報事務局

(共同ピーアール株式会社内)

担当:三野(080-4649-7711)、平沢(090-7739-5427)、今水(070-6456-5236)

E-mail : wde-pr@kyodo-pr.co.jp

<本イベントに関するお問い合わせ先>

WOOD DESIGN EXPERIENCE 運営事務局

(一般社団法人日本ウッドデザイン協会内)担当:高橋

E-mail : press2025@wooddesign.jp